

3月24日、平成17年度の美山山村留学センター「四季の里」の退所式が行われ、8人の児童が、1年間生活をした山村留学センターから巣立ちました。山村留学とは、小・中学生が一定期間親元を離れ、山村の留学センターや里親家庭で生活しながら現地の学校で学ぶもので、旧美山町では平成10年から知井小学校で山村留学制度がスタートし、今までに61人の児童が留学しました。

「いっぱい思い出できました」  
 (3/24 山村留学センター退所式・美山町)



楽しかったこの一年間を忘れません

「楽しく学ぼう」「これが基本」  
 (3/17 ひよし郷土料理教室・日吉町)

日吉町生涯学習センターでは、3月17日に文化教室「ひよし郷土料理教室(全8回)」が行われ、平成17年度実施の全11教室の最終日となりました。

この日は、壬生菜を使った巻き寿司とさば寿司が作られ、教室参加者は「これで家でも巻き寿司が作れる」「おいしいものを作って食べて、しゃべって、楽しいわ!」と、和やかに笑い声の絶えない雰囲気でした。

この文化教室では、参加者アンケートの希望に応じてさまざまな教室が行われ、自主サークル化や趣味作りの一助となっています。17年度は季節ごとのアレンジを楽しむプリザーブドフラワーアレンジメント教室や話し方教室なども実施されました。



料理は見た目も肝心、具を真ん中に

毎月第2土曜日の午後「そのべおりがみ文化伝承会」が児童らを対象に折紙教室を行っています。文化庁から委託を受けた財団法人伝統文化活性化国民協会の伝統文化こども教室事業として、旧園部中央図書館が立ち上げました。折り紙の「折図」を読んで折ることで、図形を読む力を育ててもらおうのが狙いで、地元の小学生や保護者の方が参加しています。この日はカーネーションをみんなで作りました。

折紙教室への参加については、南丹市立中央図書館(電話:63-2980)で受け付けていますのでお問い合わせください。



作品を手に髭ハイ、ポーズ! 軻

「みんなで楽しく折り紙に挑戦」  
 (3/11 折り紙教室・園部町)



賞状と記念品が贈られました

平成17年京都府スポーツ賞功労賞を麻田健治さん(八木町池上)が受賞されました。NPO法人八木町体育協会の会長として町内のスポーツ振興はもとより、町内体育施設の管理運営を行うなど、主体的に八木町における生涯スポーツの推進に寄与されています。また、南丹市体育協会の設立準備委員会会長としてもご活躍され、南丹市のスポーツ振興にも尽力されています。現在は財団法人京都府体育協会理事をされており、今後のご活躍に期待が寄せられています。

「スポーツ振興で功労賞を受賞」  
 (2/28 京都府スポーツ賞)